

公立大学法人横浜市立大学 八景キャンパス 平成23年度 環境報告書

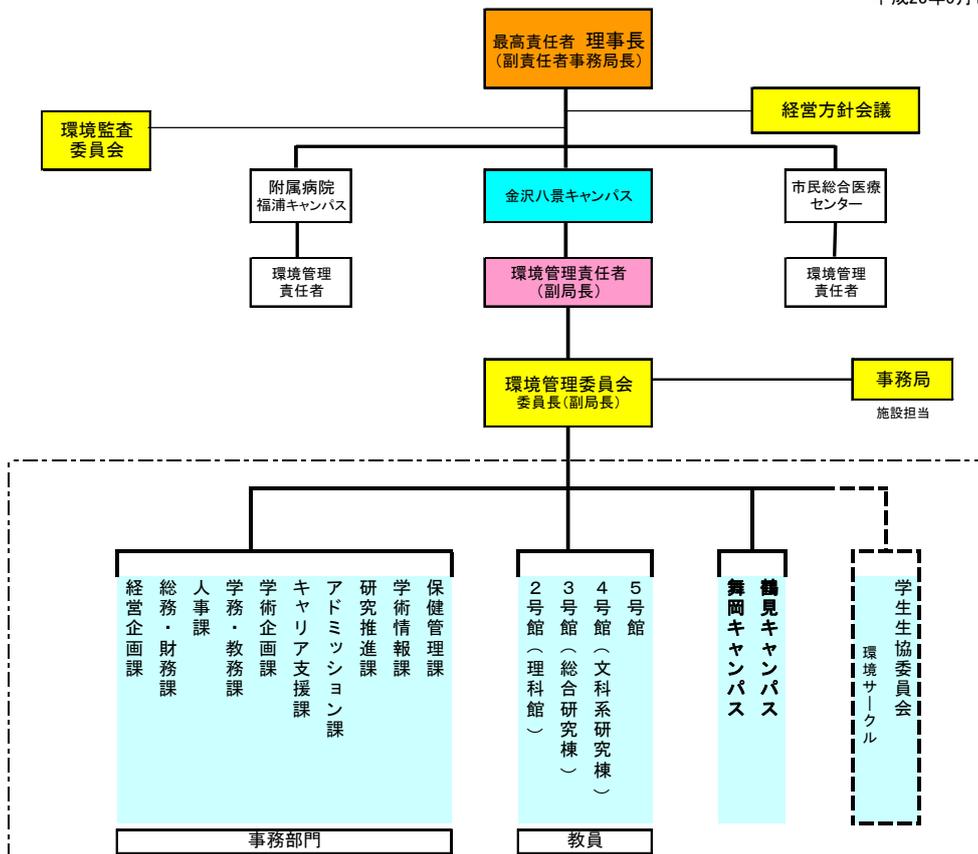
環境方針

公立大学法人横浜市立大学は、幅広い教養と高い専門能力を兼ね備え、21世紀の未来社会を担うリーダーシップと国際感覚を持つ人材を育成する中で、教育、研究、診療活動を通じて環境保全活動に積極的に取り組み、地域社会と地球環境に貢献します。

- 1 教職員、学生一人ひとりが環境配慮の行動を実践します。このため、全教職員、学生が参加できる分かりやすい仕組み作りを行うとともに、積極的な人材育成を行い、一人ひとりが環境保全の役割を果たします。
- 2 関連する環境の法令、条例、規則等を順守します。
- 3 環境保全・創造のための取組を、目標を掲げて継続的に推進します。
 - (1)省資源・省エネルギーに努めます。
 - (2)廃棄物の減量・リサイクルを実践します。
 - (3)環境負荷の少ない製品の購入を推進します。
 - (4)化学物質の適正管理を行い、環境汚染の予防に努めます。
 - (5)環境教育及び環境保全活動により教職員・学生の協働による環境保全の取組を進めます。
- 4 この環境方針は本学の教職員、学生並びに本学に関わるすべての人々に対し周知すると共に一般の人にも公表します。

八景キャンパス 平成23年度 環境管理委員会組織図

平成23年5月1日



公立大学法人横浜市立大学 八景キャンパス・鶴見キャンパス・舞岡キャンパスでは環境配慮のために平成 21 年度より下記の実施を行っています。

取組項目

1. 省エネに関する取組（CO2 の削減）
2. 物品調達に関する取組（グリーン購入）
3. コピー用紙使用枚数の削減に関する取組
4. ゴミ減量化に関する取組
5. 業務の無駄の排除

1. 省エネに関する取組（CO2 の削減）

目標 23 年度末における各キャンパスの CO2 排出量を 20 年度比 3%以上削減する。

◇◆主な取組◆◇

- ①パソコン、プリンタ、コピー機の電気削減
 - ・ 昼休みや離席時のこまめな電源 OFF
 - ・ パソコン、コピー機の待機時省電力機能の設定
- ②冷暖房の効率的運転
 - ・ 冷暖房温度の適正化（夏期 28℃冬季 20℃）
 - ・ ブラインドの使用
 - ・ 空気攪拌（扇風機）機の併用
 - ・ 不在時の電源 OFF
- ③消灯（夜間や昼休み）の徹底
 - ・ 使用していない室、トイレや廊下のこまめな消灯
 - ・ センサー付照明器具の推進
- ④省エネ当番制度
 - ・ 当番を決め消灯、電源 OFF を毎日チェックする
- ⑤エレベーターの使用
 - ・ 出来るだけ階段を使用する
 - ・ エレベーター一部休止
- ⑥省エネ機器の推進
 - ・ 購入に際し省エネ機器を導入する
- ⑦節水の励行
 - ・ 垂れ流しの防止
 - ・ 節水コマの取付

【各キャンパスのガス・電気使用量とCO2排出量の実績】

CO2排出量の実績

キャンパス名	平成23年度		平成20年度	
	CO2排出量	H20年比	CO2排出量	H20年比
金沢八景キャンパス	2,693 t	9.80%減	2,957 t	-
鶴見キャンパス	3,147 t	2.56%減	3,230 t	-
舞岡キャンパス	1,695 t	3.16%増	1,643 t	-

電気使用量の実績

キャンパス名	平成23年度		平成20年度	
	使用量	CO2排出量	使用量	CO2排出量
金沢八景キャンパス	5,967千kwh	2,232 t	7,178千kwh	2,383 t
鶴見キャンパス	6,480千kwh	2,424 t	7,399千kwh	2,456 t
舞岡キャンパス	2,151千kwh	1,170 t	2,192千kwh	1,106 t

ガス使用量の実績

キャンパス名	平成23年度		平成20年度	
	使用量	CO2排出量	使用量	CO2排出量
金沢八景キャンパス	202,577 m ³	461t	251,871 m ³	574t
鶴見キャンパス	317,637 m ³	723t	340,096 m ³	774t
舞岡キャンパス	230,598 m ³	525t	235,818 m ³	537t

【結果（CO2排出量）】

（20年度比23年度実績）

八景キャンパスは9.80%の削減、鶴見キャンパスは2.56%削減、舞岡キャンパスは3.16%の増加となりました。

【要因】

- 夏季・冬季の電力使用自粛によりエネルギーの使用を抑制しました。
 - ・室内の温度管理
 - ・蛍光灯の間引き
 - ・クールビズ、ウォームビズの周知
- 契約電力会社の変更に伴いCO2算出係数が変動するため、CO2排出量も増減しています。
 - ・舞岡キャンパスのエネルギー使用量は20年度より削減されているが、23年度の係数が増加した。

平成20年度係数	八景キャンパス、鶴見キャンパス：0.000332	舞岡キャンパス：0.000505
平成23年度係数	八景キャンパス、鶴見キャンパス：0.000374	舞岡キャンパス：0.000544

2 物品調達に関する取組（グリーン購入）

目標：総調達量に占める適合品の割合を100%とする。

品物を買う際や印刷等の役務の提供を発注する際に、環境に配慮した物品（又は役務の提供等）を優先的に調達するための取組であり、施設等の備品等も含まれます。

【平成23年度実績】

キャンパス名	購入品目数 (前・後期延べ数)	グリーン商品100%達成品 目数(前・後期延べ数)	単純平均達成率
金沢八景キャンパス	343品目	256品目	75%
鶴見キャンパス	32品目	28品目	88%
舞岡キャンパス	58品目	37品目	64%

* オリジナル商品などグリーン対象製品がない品目は、購入品目数から除外しています。

【結果（単純平均達成率）】

八景キャンパスは75%、鶴見キャンパスは88%、舞岡キャンパスは64%となりました。

【要因】

機能を優先した対象外の物品の購入がありました。

3 紙の使用量の削減について

目標：23年度末における課の購入枚数を20年度比で10%削減する。

◇◆主な取組◆◇

①コピー枚数の削減

- ・原則両面印刷
- ・コピー裏紙使用の推進

②コピーによる回覧の原則禁止

- ・スキャナーで読み取った電子ファイルを一齐送信することによる回覧
- ・Eメールでの転送

③通知文・照会文の電子メール化

- ・学内向け送付文書（通知、依頼など）のYCU-net利用

【紙の購入枚数の実績】

キャンパス名	平成 23 年度		平成 20 年度	
	購入枚数	H20 年比	購入枚数	H20 年比-
金沢八景キャンパス	4,642,475 枚	5.71%増	4,391,665 枚	-
鶴見キャンパス	162,000 枚	57.2%増	103,000 枚	-
舞岡キャンパス	143,375 枚	5.12%減	151,125 枚	-

【結果（一人あたり購入枚数の増減）】

八景キャンパスは5.71%増、鶴見キャンパスは57.2%増、舞岡キャンパスは5.12%減となりました。

【要因】

- 1 年度末に来年度分を含めた購入をする場合がある。
- 2 紙の使用状況の把握が不十分であり、適切な購入ができていなかった。

4 ゴミ減量化に関する取組

目標：23年度末におけるリサイクル率65%、ゴミの廃棄量を22年度と同等にする。

◇◆主な取組◆◇

ゴミの減量化

- ・ ゴミ分別の徹底
- ・ 不要備品の再利用
- ・ 持ち込みゴミの禁止
- ・ 生ゴミの堆肥化

ゴミの資源化

- ・ ゴミ分別の徹底
- ・ 落ち葉の堆肥化

【ゴミ減量化の実績】

項目	H23 年度		平成 22 年度	
	実績	H22 年比	実績	H22 年比
金沢八景キャンパス	51,846 kg	25.31%増加	41,371 kg	-
鶴見キャンパス	8,357 kg	4.23%削減	8,727 kg	-
舞岡キャンパス	15,849 kg	6.65%削減	16,979 kg	-

【資源化率の実績】

資源化率	平成 23 年度
金沢八景キャンパス	70.10%
鶴見キャンパス	44.83%
舞岡キャンパス	18.29%

【結果（ゴミ減量化）】

八景キャンパスは25.31%増、鶴見キャンパスは4.23%減、舞岡キャンパスは6.65%減となりました。

【要因】

- 1 八景キャンパスでは倉庫、サークル棟の粗大ゴミを処分したため今年度は廃棄量が増加した。
- 2 研究室の移動による備品廃棄により廃棄量の増減が生じています。

【結果（資源化率）】

八景キャンパスは70.10%、鶴見キャンパスは44.83%、舞岡キャンパスは18.29%となりました。

【金沢八景キャンパス 廃棄物排出状況】

年度	区分	分類	数量(kg)	区分	分類	数量(kg)	リサイクル率
H22	一般（廃棄物）	可燃物	36,511	一般（資源物）	古紙	53,831.5	71.1%
					食品残さ	7,450	
	産業（廃棄物）	プラスチック類	3,835	産業（資源物）	プラスチック類	15,534.24	
		金属類	442.5		金属類	20,500.14	
		ガラス類	582.5		ガラス類	3,812.7	
			蛍光管・乾電池	849.9			
H23	一般（廃棄物）	可燃物	46,884	一般（資源物）	古紙	63,807.4	70.1%
					食品残さ	7,430	
	産業（廃棄物）	プラスチック類	4,672	産業（資源物）	プラスチック類	21,287.03	
		金属類	90		金属類	25,502.96	
		ガラス類	200		ガラス類	2,750.01	
			蛍光管・乾電池	831.4			

【鶴見キャンパス 廃棄物排出状況】

年度	区分	分類	数量(kg)	区分	分類	数量(kg)	リサイクル率
H22	一般（廃棄物）	可燃物	2,005.7	一般（資源物）	古紙	6,629	48.4%
	産業（廃棄物）	プラスチック類	3,387.07	産業（資源物）	プラスチック	972.2	
		金属類	89.11		金属類	299.6	
		ガラス・陶磁器	467.18		ガラス・陶磁器	212	
		実験廃棄物（紙）	2,777.67		蛍光管・乾電池	92	
一般（廃棄物）	可燃物	2,112.2	一般（資源物）	古紙	5,931.1	44.83%	
産業（廃棄物）	プラスチック類	3,151.18	産業（資源物）	プラスチック	1,054.3		
	金属類	91.38		金属類	270.2		
	ガラス・陶磁器	438.81		ガラス・陶磁器	293.2		
	実験廃棄物（紙）	2562.96		蛍光管・乾電池	56.6		

【舞岡キャンパス 廃棄物排出状況】

年度	区分	分類	数量(kg)	区分	分類	数量(kg)	リサイクル率
H22	一般（廃棄物）	可燃物	2,929.5	一般（資源物）	古紙	3,113.1	21.1%
	産業（廃棄物）	プラスチック類	3,439.6	産業（資源物）	プラスチック類	836.8	
		金属類	9,611.6		金属類	224	
		ガラス類	928.3		ガラス類	218.9	
		ゴムくず	70.4		蛍光管・乾電池	150	
一般（廃棄物）	可燃物	3,040.6	一般（資源物）	古紙	2,494.6	18.29%	
産業（廃棄物）	プラスチック類	2,850.5	産業（資源物）	プラスチック類	647.8		
	金属類	8,131.7		金属類	93.5		
	ガラス類	90.6		ガラス類	157.3		
	木くず	1,650		蛍光管・乾電池	155.7		
	ゴムくず	85.8					